

# 施設検討委員会ニュース

第36号 令和2年11月発行  
立川基地跡地利用施設検討委員会  
会長 佐藤 良子

今回の「施設検討委員会ニュース」では、第38回立川基地跡地利用施設検討委員会において、立川市から報告のあった内容などについてお知らせいたします。

## 第38回立川基地跡地利用施設検討委員会【令和2年10月21日(水)開催】

立川市から、新清掃工場整備運営事業の進捗状況について報告がありました。また、第38回立川基地跡地利用施設検討委員会（以下「施設検討委員会」という）に先立ち、10月12日（月）に工事現場を見学しました。

### 1. 工事現場を見学してきました

工事の概要説明の後に工事の様子を見学しました。その後、工事事務所で敷地の広さ、建物配置、浸水対策の説明を受け、意見交換を実施しました。



一番深くまで掘削するごみピット部の山留工事の工法（TRD工法※）について、現地で説明を受けました。

※TRD工法は、現場の土とミルク状の特殊セメントを混合攪拌して地中に連続した壁を作るものです。止水性に優れているため周辺の地下水位への影響が少なく、安全性の高い工法です。



管理棟や工場棟の建つ部分の地盤の高さが、浸水対策※により現状地盤よりも高くなることについて、説明を受けました。

※この施設は、「大規模災害時に機能が損なわれない施設」とするために、浸水対策として主要部分を想定浸水高さ以上に整備することとしています。破線の部分まで盛り土します。



建設敷地内北側の敷地（令和5年度以降整備予定）を見学し、広さや、すでに移植した樹木等を確認しました。

（令和2年10月に、緩衝帯、緑地、防災機能を持つオープンスペース等について、基本設計を開始しました。）



現場見学の後、工事事務所に移動し、模型※を見ながら意見交換を行いました。

※模型は、建物の形状等の設計内容が分かるように、製作したものです。

## 2. 施設検討委員会

立川市から工事の進捗状況等について報告を受けるとともに、現場見学に参加できなかった委員を含めて、模型を見ながら意見交換を行いました。



## 3. 新清掃工場事業スケジュール

今後の予定	
令和4年9月頃	運営事業に関する説明会
令和4年10月～令和5年2月	焼却炉試運転
令和5年2月28日	竣工
令和5年3月1日	運営業務委託開始（供用開始後、用地の譲与申請）
令和5年度～	敷地内北側、緩衝帯等整備（緩衝帯、緑地、防災機能を持つオープンスペース）